

TAKEBE^{no}MORI AJISAI MARANIC 2026



第2回 たけべの森 あじさいマラニック2026

6.28 **SUN** 9:00^A **START** 雨天決行!

実施報告書

開催日時：2026.6.28(日) 9:00~14:00

会場：たけべの森公園および周囲の山道・県道

参加人数：366人（コース①271人 コース②95人）

コース① あじさいコース 10.5km

コース② ファミリーコース 4.6km

運営：たけべの森あじさいマラニック実行委員会

協力：たけべマルシェ 成就寺 エイブルスポーツクラブ岡山 たけべ八幡温泉
すぎ茶屋 建部中学校 朝日塾中等教育学校

後援：建部町3学区町内会、建部町観光協会、建部町体育協会、岡山市

岡山市教育委員会、山陽新聞、山陽放送、岡山放送、テレビせとうち

特別協賛：(株)朝日ホールディングス 協賛：焼肉はちや (株)小坂田建設

概要

- 実施日時：6月28日(日) 9：00～13：00 受付7：00スタート
- 準備日程：6月26日(金)27日(土) 9：00～18：00
- 会場：たけべの森公園 〒709-3145 岡山県岡山市北区建部町田地子1571-40 TEL.086-722-3111
- タイムテーブル

時間	項目
7:00	受付開始
8:45	開会式
9:00	あじさいコース スタート
9:15	ファミリーコース スタート
13:00	終了（リタイア打切り）

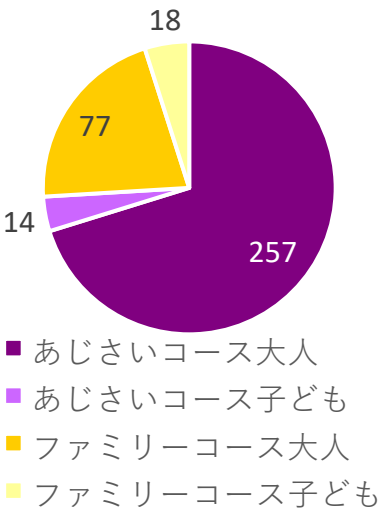
- 参加料金
- 大人：3,900円 小学生以下1,900円 入園料含む

■運営人員内容

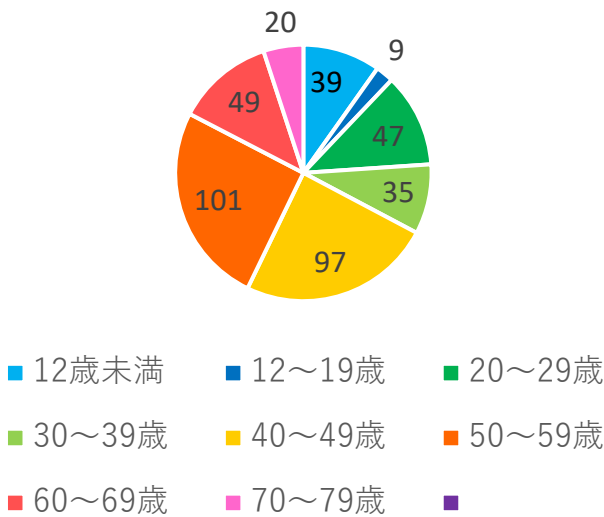
ポジション	人数	内容
すぎ茶屋エイドステーション	4	みんなの集落研究所1 建部中3
桜エイドステーション	4	桜地区4
成就寺エイドステーション	11	成就寺婦人部10 ふくみ家1
富沢エイドステーション	7	富沢地区7
田地子エイドステーション	6	田地子地区5 FARMHOUSE1
料金所エイドステーション	7	村上1 建部中3 NCP2 建部ヨ1
3町エイドステーション	5	連合会5
本部	8	たけべマ1 倉敷エンターテイメント7
救護	1	個人看護師1
県道巡回	2	倉敷エンターテイメント2
マーシャルランナー	12	朝日塾中等教育12
警備員	8	ミズケイ 駐車場3 県道5
合計	75	

参加者データ

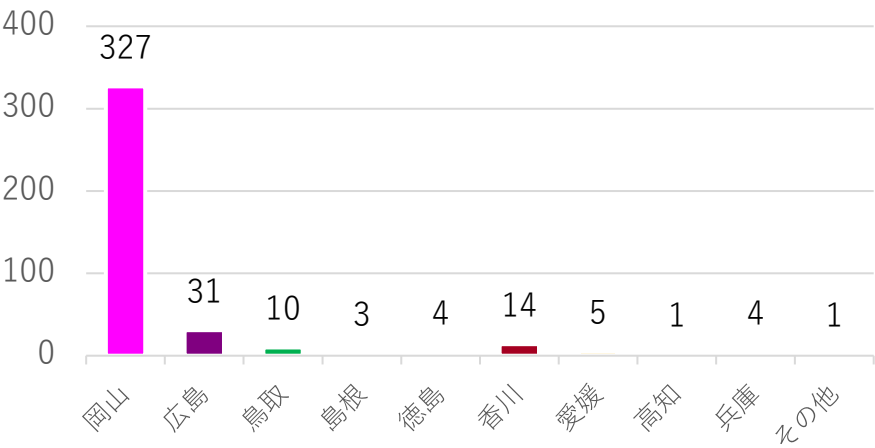
コース別



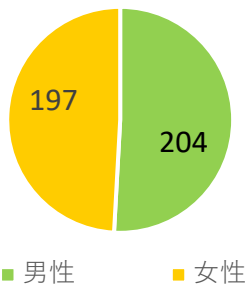
年代別



エリア別

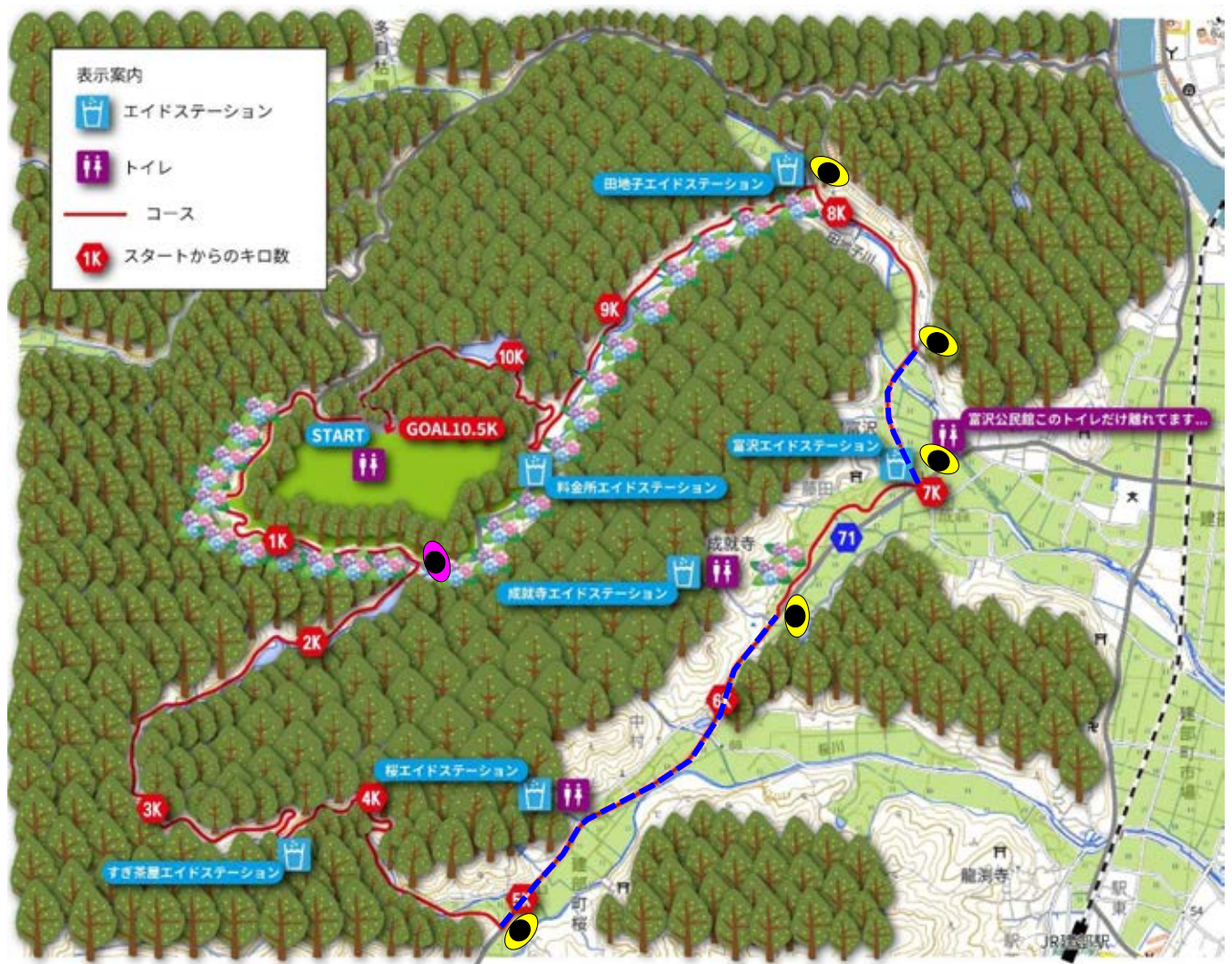


男女比



あじさいコース12km コース図

1週約10.5km。あじさいロードから周辺の林道を周遊するコース。 誘導スタッフ  片側1車線区（コーン設置）
 警備員



成就寺エイドステーション



すぎ茶屋エイドステーション



料金所エイドステーション



桜エイドステーション



ゴール



受付・本部

ファミリーコース4km コース図

1週約4.6km。たけべの森園内を周遊するコース。小さい子どものいる家族を中心に、散歩感覚で自然を楽しむ。



スタート



スタート直後



ゴール

第2回の開催は曇天の中、366名の参加者に恵まれた。昨年の人気を受けて今年はあじさいコース(10.5km)を増員し定員200名から300名としたが6月初旬に満員となり、数十名の参加希望者をお断りすることとなった。昨年同様、参加のランナーは9割以上がRUNNETからの参加であった。県外からの参加が昨年の90人から74人と大きくダウンしたのが残念だった。次回は県外客にもっとアピールし、建部町および周辺地域への観光客流入増加を実施したい。

今年は昨年の反省から「参加者ファースト」を心がけ、①当日受付までの案内をわかりやすく②ドリンクや紙コップ、エイドステーションの充実③トイレの増設を心がけたが①②③ともに概ね達成できたイメージであり、ランネット総合評価得点も昨年61.7店から81.4点と大幅に改善できた。評価のマイナスポイントとしては坂の多さを不満に感じる意見が散見されたため、募集ページに情報を明記するとともに、記録や計測、表彰などは無い旨も伝え、本来の自然をゆっくり楽しむ大会を望む方に満足いただけるよう工夫をしたい。また前回同様、当日キャンセルが1割近く(38件)あったため次回からは定員110%で応募をすることで無駄がない運営ができるものとする。

当日、朝の受付は昨年の方法を改善し、よりスムーズに混乱なく終了。8:45開会式以降の入場も数件に収まり駐車場も警備員3名体制で混乱なく対応できた。建部中学校吹奏楽もスタートを華やかに飾ることとなり、例年の恒例行事に定着させたいと感じた。昨年同様12:30にはほぼ全員ゴールし、体調不良者ゼロも達成できた。

競技中は、エイドからの要望やヘルプコールも全くなく、当初目標のスムーズな運営と参加者ファーストは一定水準以上には達成できたのではないかと感じた。ただしスタート地点の更衣室情報の徹底とトイレ増設は検討の余地があると感じた。道中の地域住民の励ましやトイレ提供、エイドの手料理(特に成就寺は素晴らしい)や3店舗のメニュー、ボランティアの対応など建部の地域挙げてのおもてなしは今年になりパワーアップされ評価にもこれが大きく貢献した。2店の屋台も賑わった様子で次回も要望があればまた出店を期待した。たけべ八幡温泉に行ったとの声も、参加者から挙げられた。

今年は台風の影響で前々日大雨となり地滑りが発生。あじさいコースの中止も危ぶまれたが垣本実行委員長・岡山市・土木会社の関係プレーで迅速に撤去され無事に開催にこぎつけた。直前まで地域の方が林道を掃除してくれて走りやすさが格段にあがったと思われる。エイドステーションの数についてもいい意味で多すぎるとの声も聞かれたが、総じて今年の開催は実行委員会に地区長が参加いただいたことが大きいと感じられた。地域を巻き込んで地域が開催運営するスタイルにより1歩近づいた印象を受けた。

次回の開催については①良い点はそのまま伸ばし、更なる満足度の向上②大会の本質を伝え大会のファンを増やす③参加者を増やし、より充実した内容にする、の3点を掲げたい。さらに地域のリソースを取り込み、結果地域に還元ができるよう他大会の研究も実施するとともに「大会を楽しむ」点について、表彰や贈賞などの要素ができれば考える。